

「札幌水源の森づくり 2019」に参加しました

国立研究開発法人森林研究・整備機構
森林整備センター札幌水源林整備事務所

札幌市街を貫流する豊平川は、札幌市民約 197 万人の生活を支える水道の大部分を供給しています。

本イベントは、豊平川の源流部にある国有林（定山溪の水源の森）に植えるポット苗木を市民と共同で作成することを通じて、水源の森と札幌のおいしい水の関わりについて知っていただくことを目的として毎年開催されています。

札幌水源林整備事務所は、平成 26 年度からの参加で今回が 5 回目となります。



木のボールペン作り

当事務所では、水源林造成事業のPRを目的として、来場者へ当センターパンフレットを配布するとともに、多くの来場者に楽しんでいただくため、「木のボールペン作り体験コーナー」と「漢字当てクイズコーナー」を出展しました。

約 350 名の来場者と共同で作成したポット苗木は、9 月下旬頃に開催される植樹イベントで、定山溪の水源の森に植え付けを行う予定です。

札幌水源林整備事務所は、今後もイベント等の機会を利用して、より多くの皆様に、水源林造成事業の重要性に対する理解を深めていただけるように努めてまいります。

【開催概要】

日時：令和元年 8 月 24 日（土） 会場：創成川公園・狸二条広場

主催：林野庁北海道森林管理局、札幌市

協力：北海道、北方創森塾、平岡楡の会、NTT タウンページ(株)

(国研) 森林研究・整備機構 森林整備センター 札幌水源林整備事務所

(公社) 国土緑化推進機構、酪農学園大学、(学法) 常松学園札幌工科専門学校



漢字当てクイズ



ポット苗木作りコーナー